

2011年度

科目名	巡検A				
担当教員	小林 典子				
配当	文財1			コード	80019
開期	集中前期	講時	集中0限	単位数	1
授業テーマ	文化財実地調査入門(1)				
目的と概要	大学周辺に位置する寺社、遺跡、史跡、博物館などの見学を通じて、さまざまな文化財資料の見方を学び、その価値を認識するとともに、フィールドワークの楽しさを体験する。				
成績評価法	各見学会には毎回参加(55%)のこと。毎回、レポートを提出(45%)してもらう。				
テキスト	使用しない。見学時にプリントを配布する。				
参考書	授業中に適宜指示する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	・巡検への参加状況の悪い学生には単位が認められない場合があるので、必ず毎回参加すること。 ・集合時間を厳守し、見学中は他の観覧者の迷惑にならないよう、私語を慎むこと。 ・事前レクチャー時に参考書などを指示された場合には、事前にきちんと読みこなしておくこと。				
講義計画					
・以下の各地域の文化財・博物館などを見学する予定である。 ・日程、行先の詳細については、4月以降に掲示・連絡するので、共同研究室の掲示板などに注意しておくこと。 ・集合時間、集合場所、スケジュールなどの詳細については、その都度、事前に掲示する。 ・見学会の資料については、その都度、持ち回りで、担当ゼミに作成してもらう。 ・事前の文化財研究法Ⅰの時間などを使って、見学地についての事前レクチャーを行う。					
第1回（予定） 河内長野市観心寺見学の予定（4月（予定））毎年4月に行われる年1回の御開帳の機会に、秘仏である国宝如意輪観音像を拝観するほか、霊宝館を見学し、平安時代の仏教美術について学ぶ。					
第2回（予定） 西洋美術関係の展覧会などを見学の予定（5月（予定））詳細については追って連絡する予定。					
第3回（予定） 河内飛鳥方面見学の予定（6月（予定））大阪府立近つ飛鳥博物館、推古天皇陵、二子塚古墳、聖徳太子墓、叡福寺、太子町立竹内街道資料館などを見学の予定。					